

図1 有明海奥部における夏季の貧酸素化ポテンシャル ( $DO_s$ ) と COD (化学的酸素要求量) および COD 内部生産量の長期変化 (11 年移動平均)

※COD：有機物量の指標

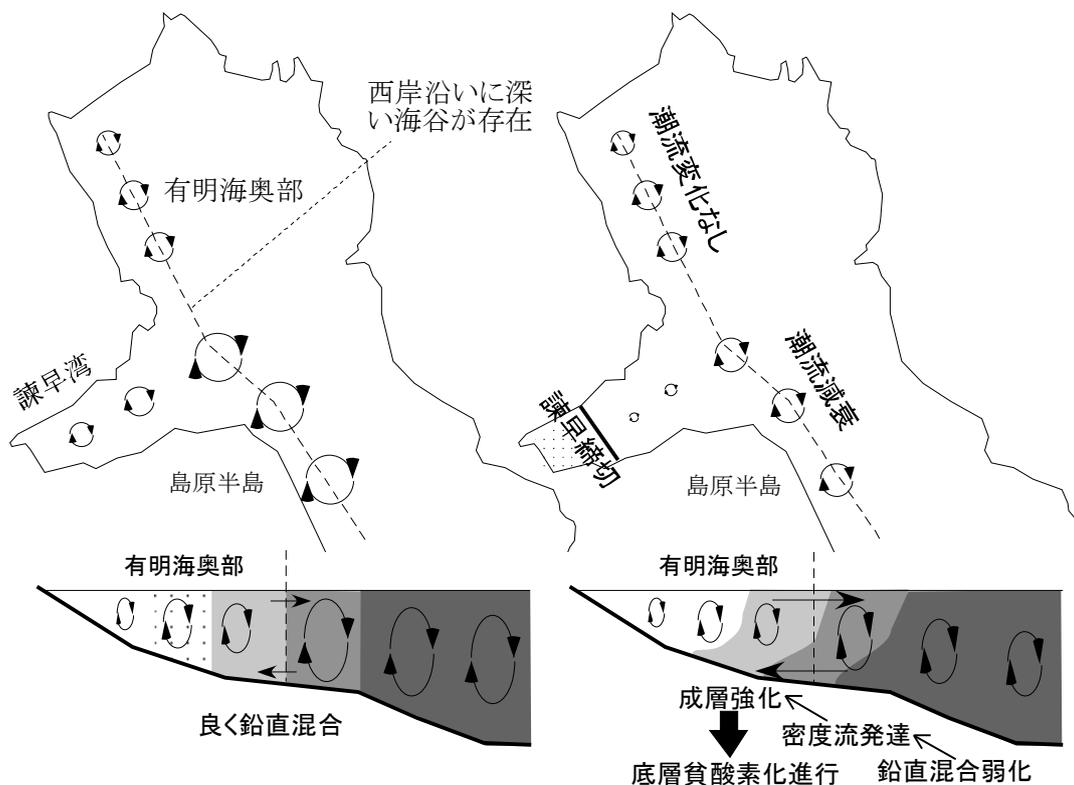


図2 諫早締切にともなった有明海奥部の貧酸素化進行のメカニズム

※ 諫早湾潮受堤排水門開門による潮流の回復効果は限定的であり、開門しても締切前の潮流は回復しないことがこれまでの研究で示されている。